

「文化・生涯学習の振興に関するアンケート」実施報告

環境生活部文化振興課が実施しました「文化・生涯学習の振興に関するアンケート」について、923名の方からご回答をいただきました。

アンケート結果をとりまとめましたので、ご報告します。

(1) アンケート実施期間

平成28年9月1日（木）～平成28年9月15日（木）

(2) アンケート回収状況

対象者数 1,363名

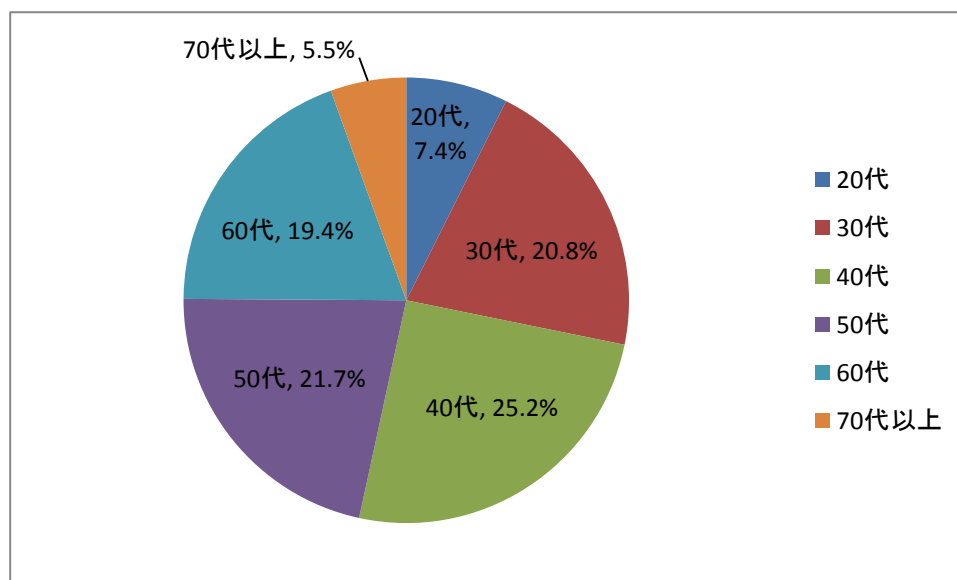
回答者数 923名

回答率 67.7%

(3) 回答者属性

【年代別】

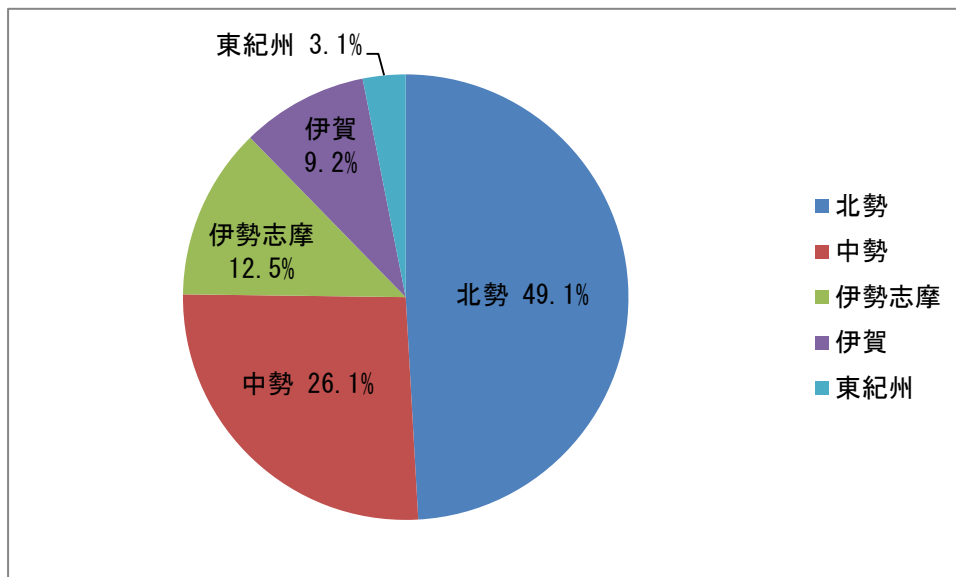
	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数（人）	68	192	233	200	179	51	923
割合	7.4%	20.8%	25.2%	21.7%	19.4%	5.5%	100.0%



※割合は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【地域別】

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州	計
人数	453	241	115	85	29	923
割合	49.1%	26.1%	12.5%	9.2%	3.1%	100.0%

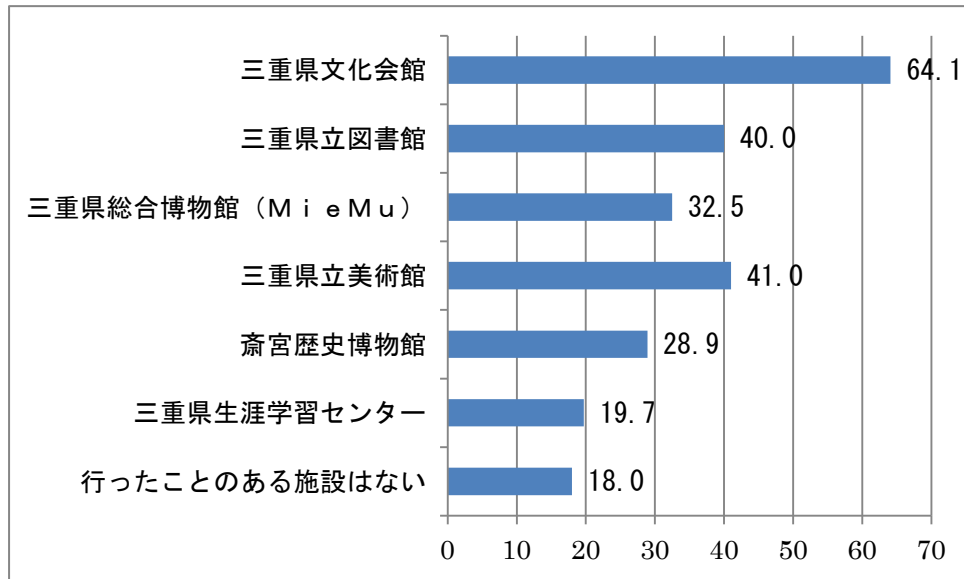


(1) アンケート集計結果

Q1 これまで行ったことのある県立文化施設について

次の県立文化施設のうち、あなたがこれまでに行ったことのある施設はどれですか。

(単位：%)

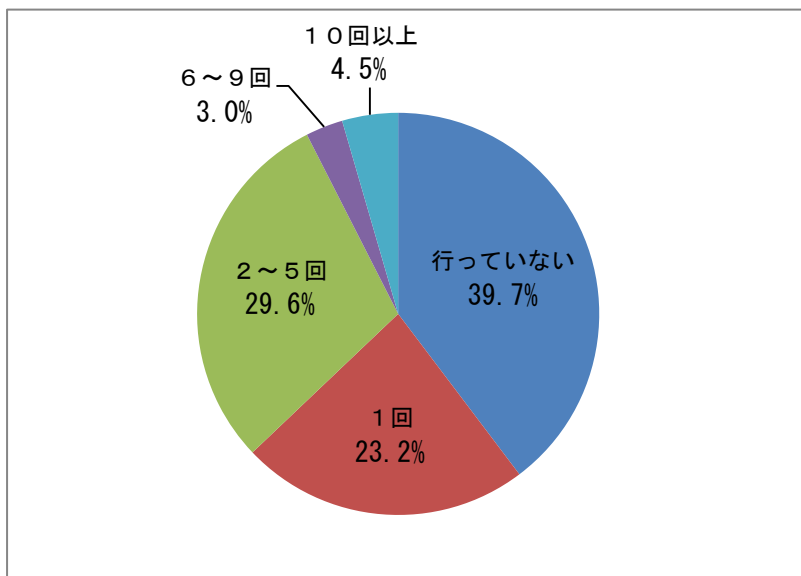


県立文化施設に行ったことがあるとの回答は全体の約8割となりました。個別にみると、「三重県文化会館」(64.1%)が他の県立文化施設と比べて特になくなりました。これは、同館では他館と比較するとコンサートや演劇をはじめとして、さまざまな公演やイベントが数多く行われているためではないかと思われます。

なお、回答傾向は、昨年度のアンケート結果とほぼ同様ですが、「三重県総合博物館(MieMu)」(32.5%)については、約5ポイント回答率が上がりました。

Q2 昨年1年間で県立文化施設に行った回数について

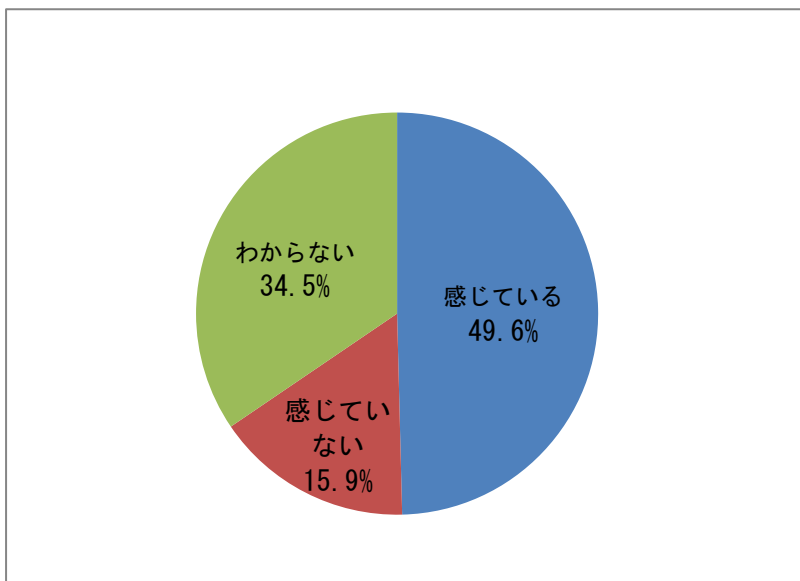
あなたは、昨年1年間で展覧会や公演、イベント等のため、県立文化施設に何回ぐらい行きましたか。



Q 1 でこれまでに県立文化施設に行ったことがあると回答した方を対象に、昨年1年間に県立文化施設に行った回数をお聞きしたところ、「2～5回」(29.6%)が最も多く、次いで「1回」(23.2%)、「10回以上」(4.5%)、「6～9回」(3.0%)の順となりました。一方で「行っていない」(39.7%)との回答も約4割ありました。

Q 3 県立文化施設において文化芸術にふれたり、学んだりする機会について

あなたは、県立文化施設で開催される展覧会や公演、イベント等において、魅力的な文化芸術（芸術性の高いもの、おもしろくて楽しいもの）にふれたり、学んだりする機会を得ることができると感じていますか。

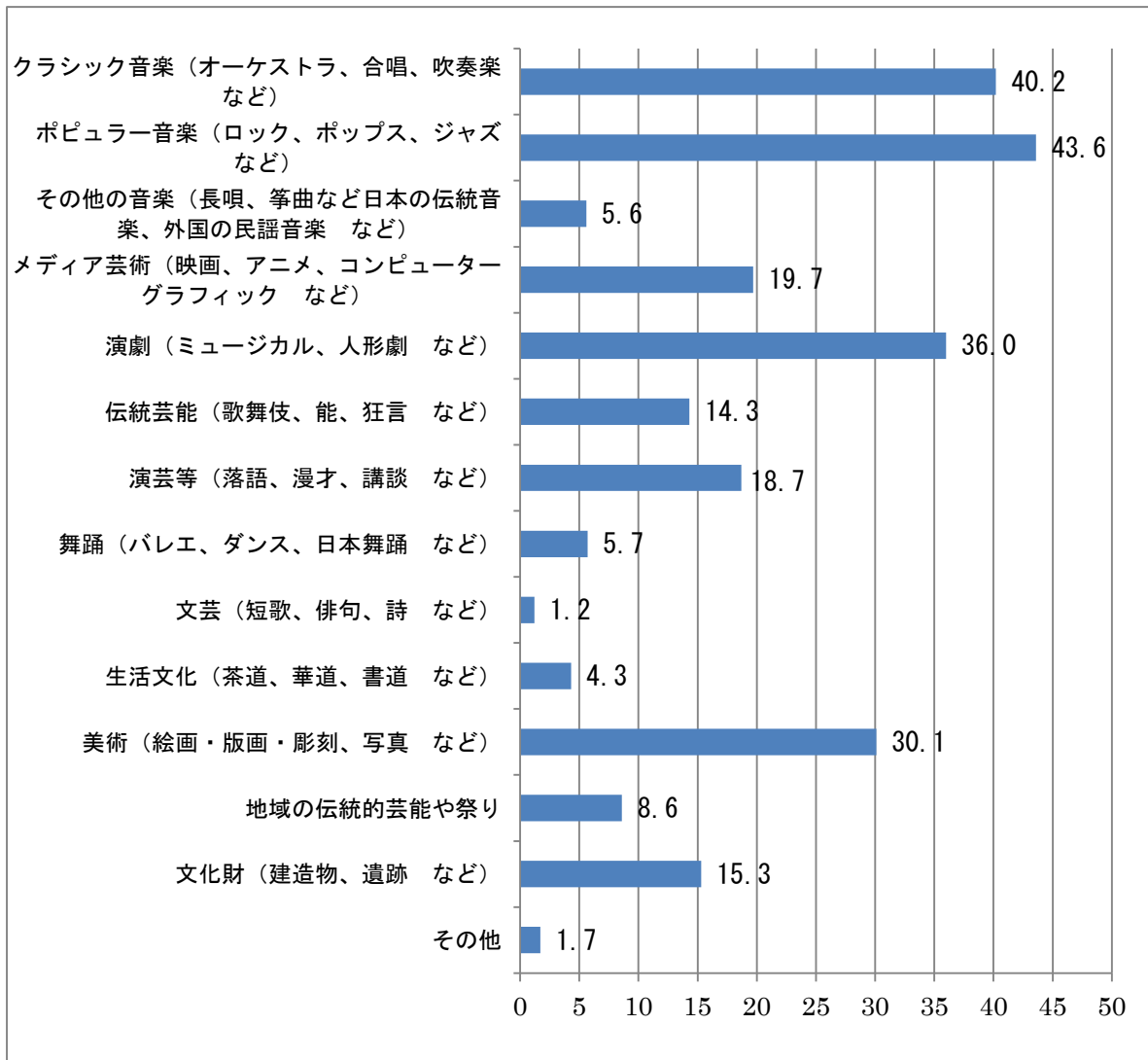


「感じている」(49.6%)との回答が約半数ある一方で、「感じていない」(15.9%)又は「わからない」(34.5%)との回答も約半数ありました。

Q4 今後鑑賞したい文化芸術について

あなたが、今後、ホールや劇場、美術館や博物館などの会場で、直接鑑賞したい文化芸術は何ですか。

(単位：%)



「ポピュラー音楽」（43.6%）、「クラシック音楽」（40.2%）、「演劇」（36.0%）、「美術」（30.1%）が上位を占めています。

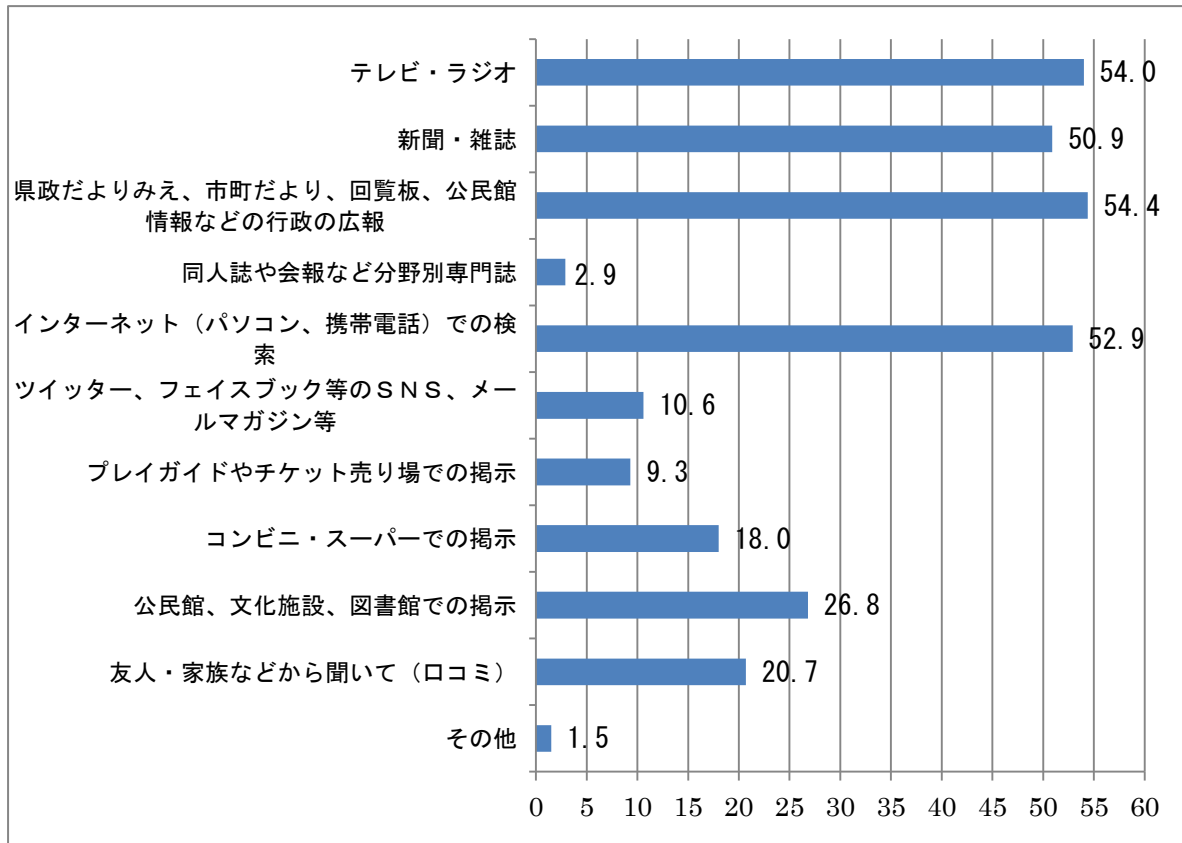
なお、「その他」の主な内容は次のとおりでした。

- ・ プロジェクションマッピング
- ・ F1
- ・ 仏像
- ・ 学校の演奏会
- ・ 絵本展、科学的な体験展示
- ・ パッチワーク、刺繍
- ・ オペラ

Q5 文化芸術の鑑賞の際に利用する情報の入手手段について

あなたが、文化芸術の鑑賞を行うにあたり、情報の入手手段として現在利用しているものは何ですか。

(単位：%)



「県政だよりみえ、市町だより、回覧板、公民館情報などの行政の広報」(54.4%)、「テレビ・ラジオ」(54.0%)、「インターネット(パソコン、携帯電話)での検索」(52.9%)、「新聞・雑誌」(50.9%)が上位を占めています。

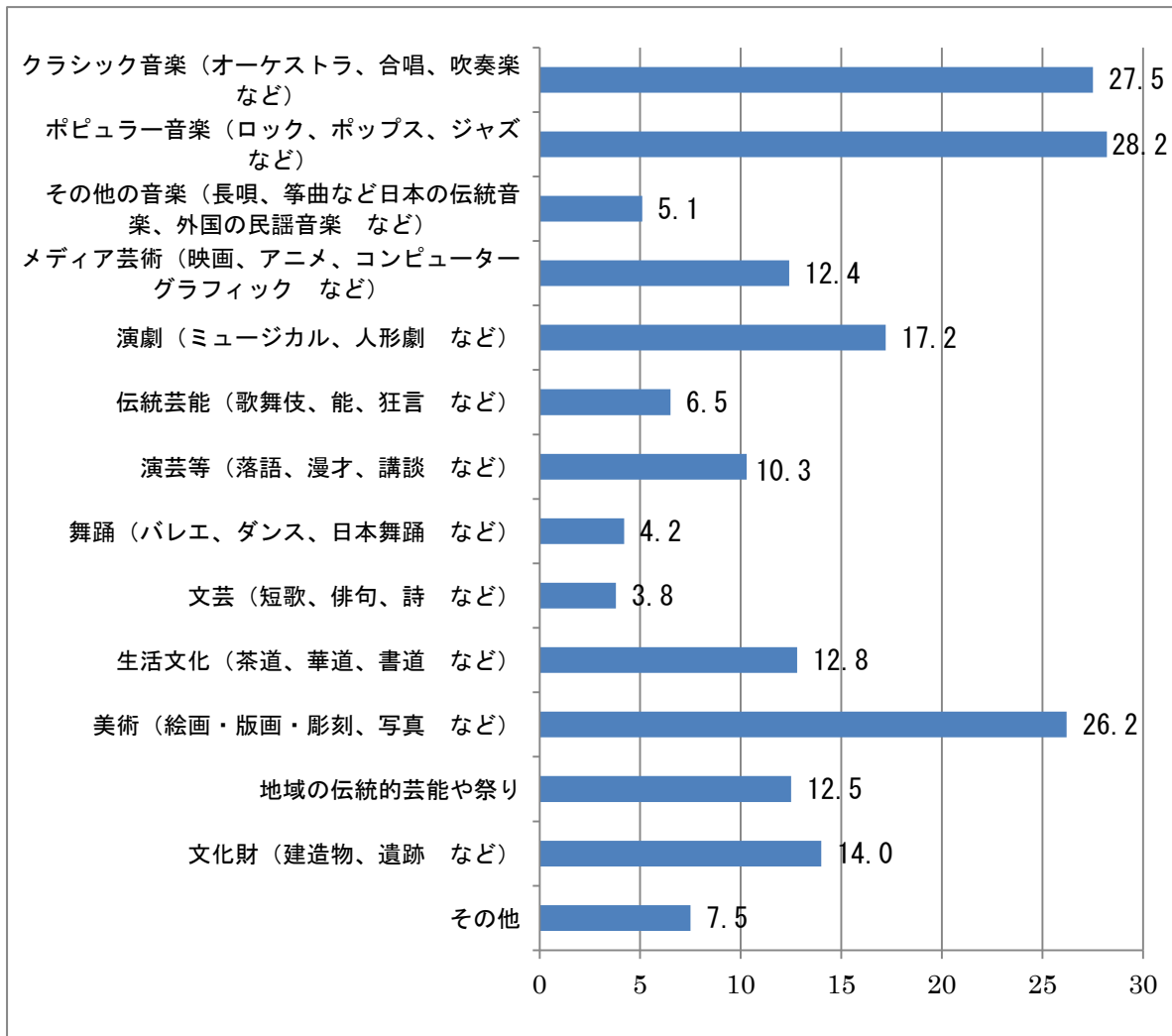
なお、「その他」の主な内容は次のとおりでした。

- ・インターネット上の広告
- ・会員に送られる配布物
- ・駅のポスターやチラシ
- ・電車内の広告
- ・職場の回覧、掲示
- ・保育園、学校
- ・幼稚園などでもらう地域冊子

Q 6 今後行いたい文化芸術に関する活動について

あなたが、今後行いたい文化芸術に関する活動は何ですか。

(単位：%)



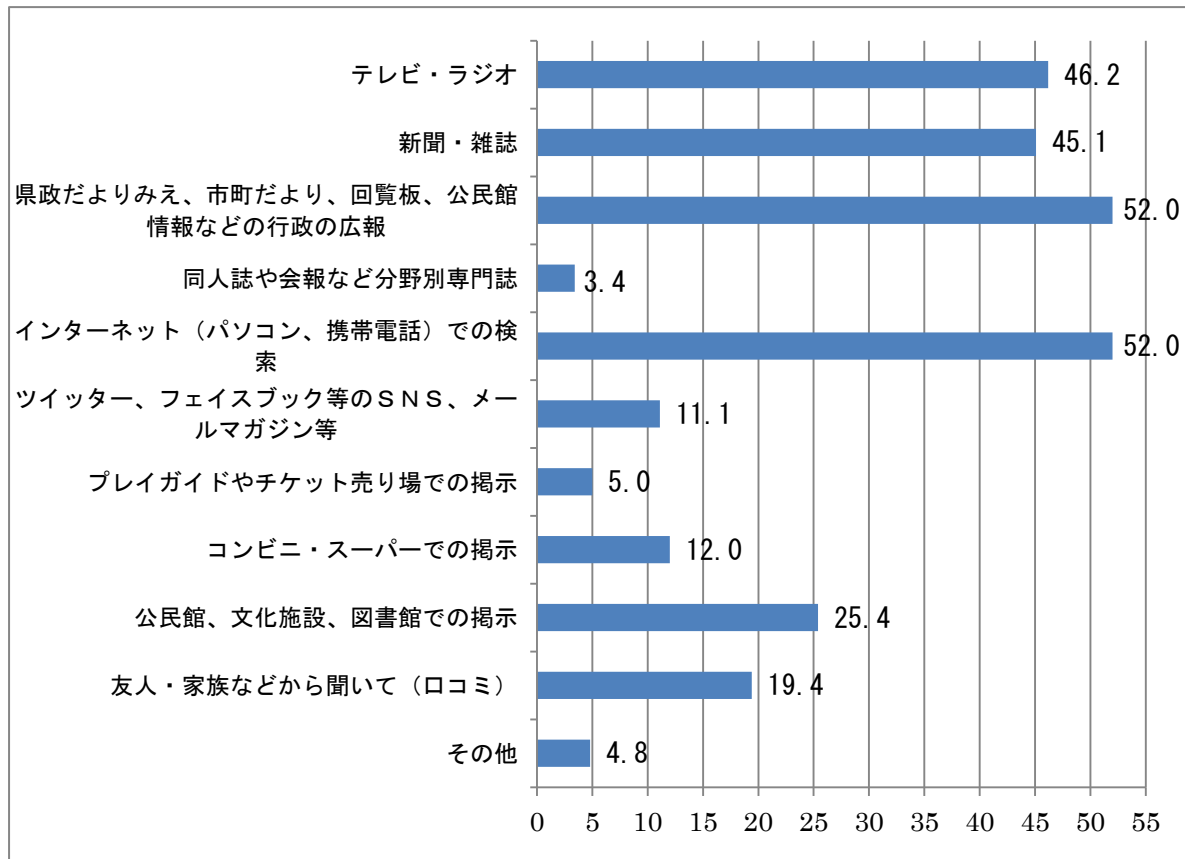
「ポピュラー音楽」(28.2%)、「クラシック音楽」(27.5%)、「美術」(26.2%)が上位を占めています。

なお、「その他」の主な内容は次のとおりでした。

- ・マジック
- ・着物
- ・刺繍、パッチワーク

Q7 文化芸術の活動の際に利用する情報の入手手段について

あなたが、文化芸術に関する活動を行うにあたり、情報の入手手段として現在利用しているものは何ですか。(単位：%)



「県政だよりみえ、市町だより、回覧板、公民館情報などの行政の広報」(52.0%)、「インターネット(パソコン、携帯電話)での検索」(52.0%)、「テレビ・ラジオ」(46.2%)、「新聞・雑誌」(45.1%)が上位を占めています。

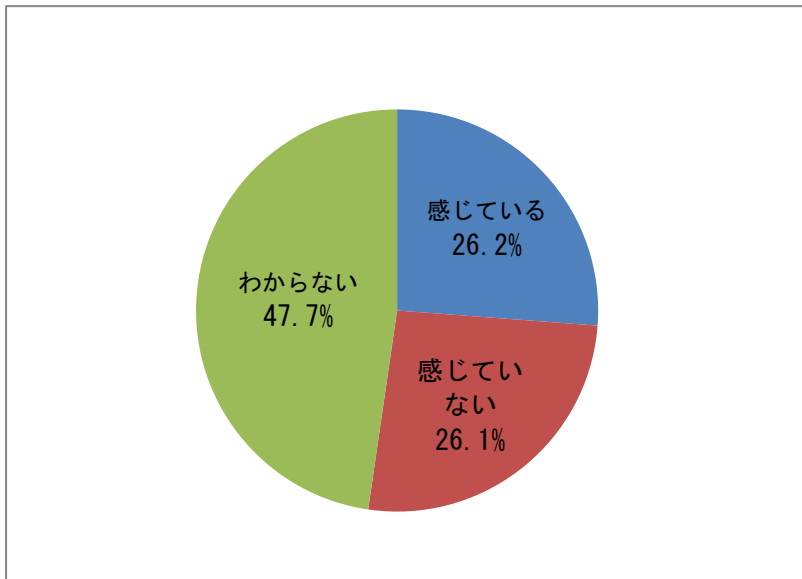
回答傾向は「Q5 文化芸術の鑑賞の際に利用する情報の入手手段について」とほぼ同様です。

なお、「その他」の主な内容は次のとおりでした。

- ・ 駅などでのチラシ
- ・ 職場の回覧
- ・ 同趣味のネットワーク
- ・ 電車の吊り広告
- ・ 地域のフリーペーパー

Q 8 子どもたちが文化芸術を鑑賞・体験する機会について

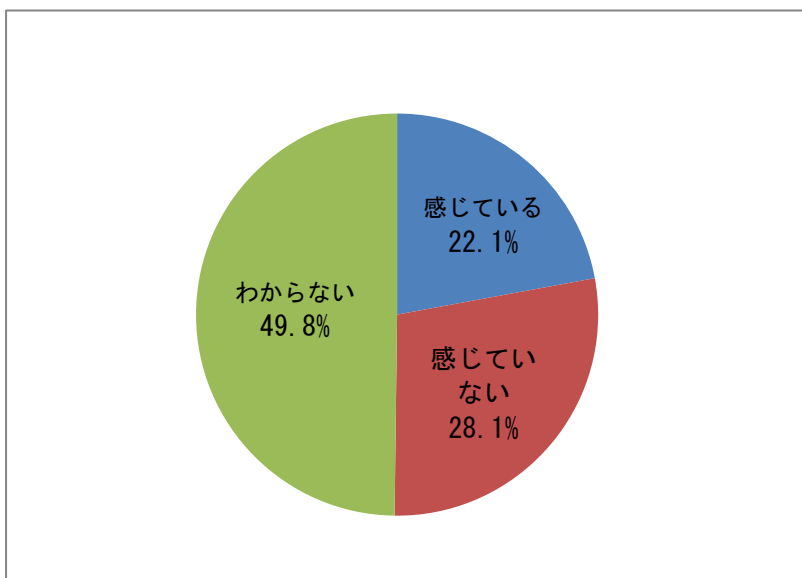
あなたは、学校での文化・芸術体験学習や県立文化施設での子ども向けプログラムなどにより、子どもたちが文化芸術を鑑賞・体験する機会が確保されていると感じていますか。



「感じている」(26.2%)と「感じていない」(26.1%)がほぼ同数となりました。一方で、「わからない」(47.7%)との回答が約半数ありました。

Q 9 子どもたちや若い芸術家が作品等を発表する機会について

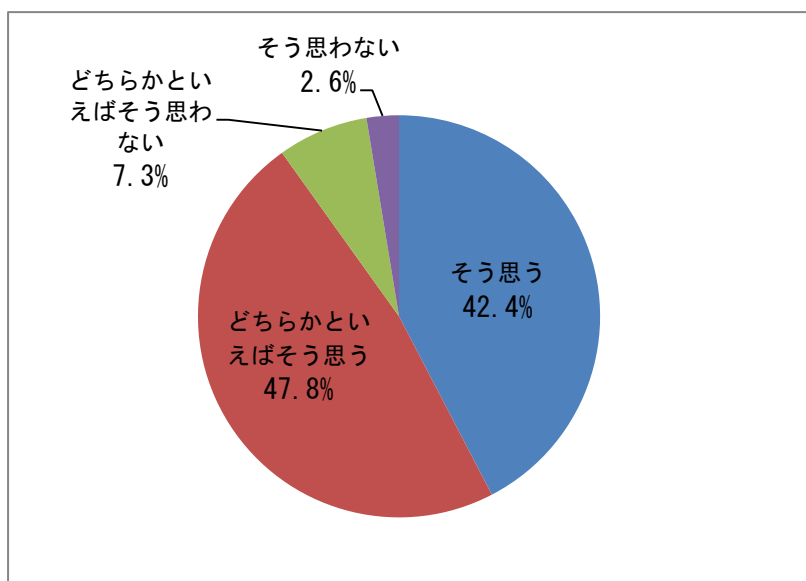
あなたは、県内において、展覧会や演奏会など子どもたちや若い芸術家が作品等を発表する機会が確保されていると感じていますか。



「感じていない」(28.1%)が「感じている」(22.1%)をやや上回りました。一方で、「わからない」(49.8%)との回答が約半数ありました。

Q10 三重県に対する誇りや愛着について

あなたは、三重県には全国的あるいは国際的に誇ることができる歴史的資産等があり、愛着を感じるのでしょうか。



昨年度のアンケート結果と比較すると、「そう思う」(42.4%)の回答率が約10ポイント下がる一方、「どちらかといえばそう思う」(47.8%)の回答率が約9ポイント上がりました。この2つを合わせると、昨年度と同様、約9割の方が三重県に誇りや愛着を感じているという結果になりました。